



ALLIANCEBERNSTEIN®

2022年11月4日

受益者の皆様へ

アライアンス・バーンスタイン株式会社

## 当社ファンドの基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年11月2日の米国株式市場は、米連邦公開市場委員会(FOMC)を受けて金利高が継続することへの警戒感から投資家心理が悪化し、大きく下落しました。11月1日から2日にかけて開催されたFOMCで、予想どおりの0.75%の利上げが決定され、また将来的な利上げ幅の縮小が示唆されたことで、楽観的な見方が広がりました。しかしその後、パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長が、利上げの一時停止を検討するのは時期尚早と述べたことを受けて急落しました。また、11月3日の米国株式市場は、同日発表された新規失業保険申請件数が前週比で減少し、あらためて労働市場の強さが示されたことで、利上げは継続されるとの見方から、続落しました。

その結果、2022年11月4日、当社が設定するファンドのうち、以下のファンドの基準価額が前営業日比5%超の下落となりましたので、お知らせいたします。

### 記

以下の表は変動率の大きい順に記載しています。

ファンド名	基準価額(円)	前営業日比(円)	変動率
	2022年11月4日	2022年11月2日比	
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	7,634	-431	-5.3%
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース (為替ヘッジあり)	26,748	-1,507	-5.3%

以上



**ALLIANCEBERNSTEIN®**

<当資料についての重要情報>

当資料は、投資判断のご参考となる情報提供を目的としており勧誘を目的としたものではありません。特定投資信託の取得をご希望の場合には、販売会社において投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず詳細をご確認のうえ、投資に関する最終決定はご自身で判断なさるようお願いいたします。以下の内容は、投資信託をお申込みされる際に、投資家の皆様に、ご確認いただきたい事項としてお知らせするものです。

■投資信託のリスクについて

アライアンス・バーンスタイン株式会社の設定・運用する投資信託は、株式・債券等の値動きのある金融商品等に投資します(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、全て投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。リスクの要因については、各投資信託が投資する金融商品等により異なりますので、お申込みにあたっては、各投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等をご覧ください。

■お客様にご負担いただく費用:投資信託のご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります

- 申込時に直接ご負担いただく費用…申込手数料 上限3.3%(税抜3.0%)です。
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保金 上限0.5%です。
- 保有期間に間接的にご負担いただく費用…信託報酬 上限2.068%(税抜1.880%)です。

その他費用…上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アライアンス・バーンスタイン株式会社が運用する全ての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

<ご留意事項>

当資料は、情報提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更することがあります。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

**アライアンス・バーンスタイン株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

加入協会:一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会/

一般社団法人第二種金融商品